

クロス 複雑な変調解析対応

マイクロ
マイク

スペクトル
アナライザ
ハンディ型



【立川】マイクロニクス（東京都八王子市、田仲克彰社長、042・637・3667）は、リ

式の両方で測定できるハンドイ型スペクトルアナライザー「MSA500シリーズII写真」を発売した。既存の掃引方式では測定できなかつた突發信号などのノイズや、複雑な信号の変調解析に対応できる。価格は74万8000～130万円。2013年度に300台の

販売を目指す。

無線の周波数や電界強度を解析・測定し、携帯電話や無線LAN、無線

識別（RFID）の通信品質の向上を図れる。測定周波数の範囲は20kHz～3

・3GHz（ギガは10億）、20GHz～8・5GHzを測定

できる2タイプを用意。

サイズは幅162mm×高さ71mm×奥行き265mm、重量は1・8kg。

小型・軽量化し、屋外で使いやすくした。携帯電話などの電気通信事業者、電子機器メーカーに採用を提案する。